

母のしわ

一年 本間トクミ（昭和三二年度）

母のひたいには、三本のしわがきざまれている

三人の子供を育てる苦勞が

しわとなつて、あらわれたのだ。

太い、短い。そして長い

だが、一番苦勞をかけたのか

私じゃない、ぼくじゃない。

三人口をそろえて云う

一番苦勞をかけたことは、誰かよくしつていくくせに
口に出すのがはずかしいのだ。